

校長室便り (NO. 12)

熊本県立甲佐高等学校

令和元年5月15日

夢実現 ～百見は一験に如かず～

様々な思い出を作ることができた平成が終わり、いよいよ令和の時代が始まりました。新しい時代は本当に生徒たちが主役です。令和の時代は、自分たちが引っ張っていくんだという気持ちを大いに感じる事ができたのが、先般行われた体育大会であったと思います。

【絆がMAXに達した体育大会】

令和初となる体育大会を、5月11日(土)甲佐町町長奥名 克美 様をはじめ、多くの御来賓、保護者の皆様方、地域の皆様方に御臨席をいただき、開催することができました。令和の幕開け、そして100周年に向けたプレ体育大会を祝うかのような素晴らしい天候に恵まれました。今年のスローガンは、「絆 MAX ～新しい時代に向けて～」



です。生徒たちは、新しく始まった令和の時代には、人と人が互いに支え合い、絆をMAXに深めることが大切であることを、このスローガンにも込めてくれたのではないかと思います。



実際に、互いに支え励まし合い、勝負事に情熱を燃やしながらも、和気藹々と楽しむ姿が随所に見られた体育大会でした。また、今年も、松橋西支援学校上益城分教室との合同の体育大会でした。甲佐高校、上益城分教室の生徒たち

みんなで表現した「人文字」は本当に一体となった演技であり、絆がMAXに達した瞬間でもありました。この「人文字」は、甲佐高校創立100周年、上益城分教室開設10周年となる来年に引き継がれます。どうか、来年もご期待ください。

そして、今年の体育大会は保護者の方々にも多くの競技に参加していただき、体育大会を大いに盛り上げていただきました。特に、綱引きの親子対決は、まだまだ子どもには負けられないという親の意地をひしひしと感じました。保護者の皆様方の競技への参加や地域の方々にもたくさんご来場いただくことで、子どもたちの気合いもMAXに達することができたようです。



令和初となる体育大会を、多くの方々のご支援により終了することができましたこと、改めまして感謝申し上げます。ありがとうございました。



【高校総体・総文祭 いよいよ開催】

高校生の最大の祭典、高校総体そして高校総文祭がいよいよ近づいてきました。今年は、南部九州4県において、全国高校総体が開催されます。それぞれの学校の練習にも全国の切符を獲得するため、日々練習に熱が入っていくことでしょう。本校の生徒たちも、迫ってきた大会に向け、新しく入部してきた1年生の新戦力を加え、日々頑張ってくれています。城南大会での課題をしっかりと克服して、大会に臨んでほしいと願っています。

